



櫻井 ひろ江
(日本共産党安中市議員)

太陽光発電の開発・遠丸団地・子育て支援・鷺宮物流団地・東横野地区通学路の改善・秋間白沢のゴミ撤去について

太陽光発電の開発のルール作りについて

問 高崎市では、景観区域における電気事業開発の規制条例が提案されているが、安中市でも、急傾斜地等危険な場所や観光名所など、規制できる条例制定をすべきではないか。

答 現在進めているルール作りの中では、条例制定も視野に入れて検討しているところです。

遠丸団地の空き地利用について

問 住民が増えて欲しいというのが地域の要望。新しい住宅や低廉な分譲などの考えはないか。

答 地域の皆さんのご意見を聞きながら、県営の空き地の動向や今後の社会情勢を踏まえ、活用について議論していきます。

遠丸団地の入居制限について

問 空き戸数が増えてきているが、入居できるようにしてはどうか。

答 現在、災害用住戸四戸、改修していない住戸四戸、片づけて

いない住戸十戸、福祉対応として六戸を管理しています。

問 改修し、貸し出しを要望する。

児童館の建設について

問 雨の時の遊び場や、子どもたちの健全育成に関する拠点が必要。いつ頃の設置をめざすのか。

答 児童館機能を持った子ども子育て支援の拠点づくりを検討し、できるだけ早く方向性を定めるようにします。

その他、三項目について質問しました。



遠丸団地の空き地



柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

行政窓口の拡大・買い物困窮地域の生活支援・子ども子育て支援について

市民サービスセンターの開設について

問 住民票や印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本など各証明書を身近な場所で受け取ることができないかとの声を聞くが考えは。

答 各証明書の発行に市民が不便に感じていけば、問題点や課題の克服に向けて研究・検討し、サービスの向上を考えます。

問 高崎市は、九箇所に市民サービスセンターを設置、前橋市は、十箇所の公民館に併設して設置、

藤岡市は、二箇所の公民館に開設している。他市の市民ニーズに対応したサービスをどのように考えるか。

答 他市の先進的な事例を調査・研究し、効果が認められるようであれば取り組んでいきます。

問 公民館を活用して、市民サービスを提供することが必要では。

答 公民館を活用することは、一つの有効な手段です。費用対効

果、メリット・デメリット等を検討しなければなりません。

問 公民館は、教育委員会の所管であるが、教育委員会の協力で各証明書の発行が可能なのか。

答 他市の事例もありますので本市も実施できないことはないと思います。

問 公民館を活用して市民サービスセンターの開設の検討を要望。

その他、高齢者の見守りを兼ねた移動販売事業、子ども子育て支援新制度について質問しました。



磯部公民館